

- 問1 九州地方の諸都市について述べた文として、福岡市の特徴を説明しているものはどれか、次のうちから選びなさい。 (2024年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 九州地方の北部に位置する県庁所在地であり、地方中枢都市として商業やサービス業が盛んである。 | 2. 九州地方の中央部に位置する県庁所在地であり、古くから城下町として栄え、現在は交通の要所となっている。 | 3. 九州地方の南部に位置する県庁所在地であり、火山灰の堆積したシラス台地が広がる地域に位置している。 | 4. 九州地方の北部に位置する工業都市であり、明治時代に官営の製鉄所が建設された歴史を持つ。 |
|--|---|---|--|
- 問2 九州地方の平野とその特徴に関する記述として、最も適切なものはどれか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|--|--|---|
| 1. 筑紫平野は、九州北部に位置し、広大な水田が広がる稲作地帯である。 | 2. 宮崎平野は、九州北部に位置し、筑後川の水を利用した米作りが盛んである。 | 3. 熊本平野は、九州南部に位置し、冬の温暖な気候を利用した野菜の促成栽培が盛んである。 | 4. 筑紫平野は、九州南部に位置し、シラス台地でのサツマイモ栽培が中心である。 |
|-------------------------------------|--|--|---|
- 問3 宮崎平野や高知平野で行われている促成栽培には、生産者にとってどのような利点があるか。最も適切な説明を選べ。 (2023年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 他の地域が出荷できない時期に出荷することで、高い価格で販売できる。 | 2. 消費地である大都市に近いため、新鮮なまま輸送コストを安く抑えられる。 | 3. 夏の冷涼な気候を利用して、暑さに弱い野菜を品質良く栽培できる。 | 4. 広大な土地を利用して、大型機械を使った効率的な生産ができる。 |
|--------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
- 問4 九州地方には、火山の噴火によって地表の物質が噴出したり、噴火後に地下のマグマが減少して中心部が陥没したりすることで形成された、広大な円形のくぼ地が見られます。このような地形を何と呼びますか。 (2023年 和歌山公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------|-------|--------|
| 1. カルデラ | 2. 盆地 | 3. 断層 | 4. 三角州 |
|---------|-------|-------|--------|
- 問5 1月の気温が15度を超え、梅雨や台風の影響を受ける7月・8月に降水量のピークがある気候統計を示し、年間の降水量が2100mmを超える沖縄県の都市について、その都市名と行政上の役割の組み合わせとして正しいものはどれか。 (2024年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------|--------------------|----------------------------|----------------------------|
| 1. 那覇市 — 沖縄県の県庁所在地 | 2. 沖縄市 — 沖縄県の県庁所在地 | 3. 那覇市 — 九州地方全域を統括する政令指定都市 | 4. 名護市 — 沖縄本島南部を管轄する行政の中心地 |
|--------------------|--------------------|----------------------------|----------------------------|
- 問6 九州地方北西部の長崎県などに典型的に見られる、小さな岬と奥行きのある湾が複雑に入り組んで連なる海岸地形を何というか、名称を答えなさい。 (2023年 佐賀公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|--------|-------|---------|
| 1. リアス海岸 | 2. 干拓地 | 3. 砂州 | 4. カルデラ |
|----------|--------|-------|---------|
- 問7 地熱発電は、太陽光発電や風力発電といった他の再生可能エネルギーと比較して、エネルギー源としてどのような利点があると考えられますか。その理由を含めた説明として最も適切なものを選びなさい。 (2026年 和歌山公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 天候や昼夜を問わず、火山活動による地下の熱源から常に安定して発電を続けることができる点 | 2. ダムを建設して水を蓄えることで、電力需要の変化に応じて瞬時に発電量を調整できる点 | 3. 二酸化炭素を全く排出せず、放射性廃棄物の処理も必要ないため、環境への負荷が最も低い点 | 4. 燃料となる石炭や液化天然ガス（LNG）を安価に輸入できるため、発電コストを低く抑えられる点 |
|--|---|---|--|
- 問8 九州地方の自然環境と火山に関係する地形の説明として、成り立ちや特徴が正しいものはどれか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 火山の爆発や陥没によってできたカルデラは、阿蘇山だけでなく、海面の下に沈んで入り江となった鹿児島湾の一部にも見られる。 | 2. 火山灰が厚く積み重なってできたシラス台地は、保水力が非常に高いため、古くから稲作が盛んな地域として利用されてきた。 | 3. カルデラとは、火山から流れ出した溶岩が川をせき止めて作った平坦な土地のことであり、熊本県の中央部に広く分布している。 | 4. 阿蘇山周辺に見られる広大なくぼ地は、河川の浸食作用によって数万年かけて削られたもので、九州地方最大の盆地である。 |
|--|--|---|---|
- 問9 鹿児島県において、豚の飼育頭数が全国第一位となるなど、畜産業が地域を代表する産業へと発展した背景として、土地の性質に触れた説明として最も適切なものはどれか。 (2019年 三重公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 火山灰層が厚く堆積したシラス台地は、水はけが良すぎて稲作に不向きであったため、乾燥に強いサツマイモの栽培や、広い土地を必要とする家畜の飼育が選ばれた。 | 2. 水はけの悪い低湿地が広がっているため、土地改良を繰り返すことで牧草の生育を促し、乳牛を育てる酪農を中心とした産業構造へと変化した。 | 3. 険しい山地が多く平地が限られているため、山の斜面を切り開いた段々畑を作り、そこで得られた飼料を用いて小規模な畜産業が行われるようになった。 | 4. 海岸沿いに広がる砂丘地帯を大規模に開発し、塩害に強い特性を持つ家畜を専門的に育てるための施設が集中した。 |
|--|--|--|---|
- 問10 沖縄県の人口動態を示した統計において、出生率が11.6、死亡率が8.1となっており、出生率が死亡率を大きく上回るデータが示されています。このような数値の背景にある、沖縄県の人口増加の主な要因を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2018年 三重公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|--|-------------------------------------|
| 1. 出生率が全国的に見ても高く、死亡数を上回る自然的増加が続いているため | 2. 他県から移住してくる高齢者が多いため、死亡率が全国で最も低くなっているため | 3. 観光産業の発展により、県外からの労働者が転入し続ける社会的増加が主な要因であるため | 4. 若年層の他県への流出が止まり、合計特殊出生率が急激に低下したため |
|---------------------------------------|--|--|-------------------------------------|
- 問11 九州地方南部の地形図において、標高の高い平坦な場所に「畑」や「茶畑」の地図記号が集中して見られる地域があります。この地域の土地利用の背景として、土壌の性質の観点から説明したものとして適切なものはどれですか。 (2017年 滋賀公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---------------------------------------|--|
| 1. 水が地下に浸透しやすく水田としての利用が困難なため、畑作や畜産が行われている。 | 2. 土壌に栄養分が極めて豊富であり、一度の作付けで多量の米が収穫できるため。 | 3. 標高が高く冷涼な気候であるため、寒さに強い果樹の栽培に特化している。 | 4. 海岸に近く塩害の影響を受けやすいため、塩分に強い農作物のみを栽培している。 |
|--|---|---------------------------------------|--|
- 問12 世界最大級のカルデラを持つ阿蘇山が位置する県について、統計資料において第1次産業の就業者割合が約10パーセントと比較的高く、人口密度が1平方キロメートルあたり約240人である場合、この県の名前として正しいものはどれですか。 (2019年 愛知公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 熊本県 | 2. 鹿児島県 | 3. 長崎県 | 4. 宮崎県 |
|--------|---------|--------|--------|
- 問13 日本の各都道府県の統計において、長崎県は「面積が全国37位であるのに対し、海岸線の長さが全国2位である」という極めて特徴的な数値を示しています。この事実から推察される長崎県の地理的状況として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 壱岐・対馬・五島列島などの離島を多く抱え、本土もリアス海岸のように屈曲に富んでいる。 | 2. 筑後川の下流に広がるような広大な平野をもち、海岸線には砂浜が単調に続いている。 | 3. 山地が海岸近くまで迫っているが、海岸線自体は隆起によって直線的な形状を保っている。 | 4. 県全体が一つの大きな半島であり、海岸線のほとんどが岩場のない滑らかな曲線である。 |
|---|--|--|---|